

### 3 学年 政治経済 課題 2 週目 (5/18～5/22)

学年	クラス	番号	氏名

○課題への取組方法は①～③のどれかの方法で答え、取り組んだ結果を担当の先生に示せるように保管しておくこと

①答えをノートやルーズに答えのみを書く

②このデータを印刷し、紙に答えを書く

③パソコンで文書ソフト (word など) を利用して答えをつくる

○課題の提出方法

あらためてお伝えします。課題に取り組んだ結果は各自で保管しておくようにしてください。

教科書(P10～13)を利用して解きましょう。

- 1, 国王が圧倒的な力を持つ政治制度を何というか。(P10～11 参照)
- 2, 市民階級が革命を起こした理由を答えなさい。(P10～11 参照)
- 3, 人間は自己防衛のためにあらゆる手段を講じる権利を持つ。この権利を何というか。(P10～11 参照)
- 4, 社会契約説を唱じたイギリス人で「万人の万人に対する闘争」という言葉を用いた者の名を答えなさい。(P10～13 参照)
- 5, 社会契約説を提唱したフランスの思想家の名を答えなさい。(P10～11 参照)
- 6, 自然権を国家が侵害するために権力を用いることは許されない。これを防ぐために国民に認められる権利を何というか。(P10～11 参照)
- 7, 法の支配とはどのような考えか。(P12～13 参照)
- 8, モンテスキューの権力分立制について説明しなさい。(P12～13 参照)
- 9, リンカン大統領は国民主権について名言を残している。その名言を答えなさい。(P12～13 参照)
- 10, 「夜警国家」とはどのような国家のことか。(P12～13 参照)
- 11, 「福祉国家」とはどのような国家のことか。(P12～13 参照)
- 12, 第一次世界大戦後、ドイツでは国民主権や基本的人権の原理を捨てる動きがあった。この動きの中心となった人物は誰か。(P12～13 参照)

発展問題：教科書の知識を利用して考えてみましょう？

- 13, 日本では立法権・行政権・司法権はそれぞれどこに属すか。
- 14, 税金の支払い負担が大きいのは夜警国家、福祉国家のどちらか。
- 15, 日本は、夜警国家・福祉国家のどちらか。また選択した理由も答えなさい。